

全国対応 | 障がい福祉事業 立ち上げ・運営支援 提案資料

障がい福祉事業を「続けられる形」で立ち上げ、安心して運営していくための包括的支援モデルをご提案いたします。

本日のご提案の趣旨

本日は、障がい福祉事業を「立ち上げて終わり」にしないための、立ち上げから運営までを一体で支援する事業モデルについてご提案いたします。

本モデルは、以下を目的とした全国対応の障がい福祉コンサルティングモデルです。

- 立ち上げ段階での判断ミスを減らす
- 開所後の運営トラブルを防ぐ
- 中長期で事業が継続・成長する環境を整える

制度対応から運営実務まで、一貫した視点で経営者の皆様をサポートいたします。





障がい福祉立ち上げの"よくある課題"

障がい福祉事業では、次のような課題が頻発しています。

指定申請の準備不足

必要書類や要件の理解不足により、計画が何度も止まってしまい、開所時期が大幅に遅れるケースが見られます。

運営設計の甘さ

指定は取れたものの、人員配置や業務フローに無理が生じ、現場が疲弊してしまう状況が発生します。

開所後の想定外負担

開所後に予想していなかった業務負担が増え、経営が不安定になり、継続が困難になることがあります。

展開の壁

1拠点目の運営で手一杯となり、2拠点目・3拠点目への展開ができず、事業成長が止まってしまいます。

これらの多くは、「制度対応」と「運営設計」を切り離して進めていることが根本的な原因となっています。

経営者側にとっての課題



経営者側にも、次のような見えにくい課題があります。

→ 孤独な判断プロセス

行政基準の解釈を一人で抱え込んでしまい、相談できる専門家が身近にいない状況に陥ります。

→ 不確実性の中での意思決定

判断に迷っても相談できる相手がおらず、正解が分からないまま重要な意思決定を重ねてしまいます。

→ 回避可能なリスク

本来避けられたはずの遠回りやリスクを背負ってしまい、時間とコストの両面で大きな損失を被ります。

私たちが考える解決策

障がい福祉事業は、指定申請の前から「運営」を見据えて設計する必要がある。

一体型支援の重要性

制度・行政対応・現場運営・経営判断を分断せず、最初から一体で支援することで、スムーズな立ち上げと安定した運営を実現します。

事前設計の徹底

開所後の運営を具体的にイメージし、実現可能性と持続可能性を検証しながら、事業設計を進めていきます。

伴走型サポート

立ち上げ時だけでなく、開所後も継続的にサポートすることで、安心して事業運営に集中できる環境を提供します。



ビジネスモデルの全体像

本モデルは、次の要素を一気通貫で支援します。

01

行政基準・指定要件の整理

複雑な制度要件を分かりやすく整理し、貴社の状況に合わせた対応方針を明確化します。

02

人員配置・役割分担・運営設計

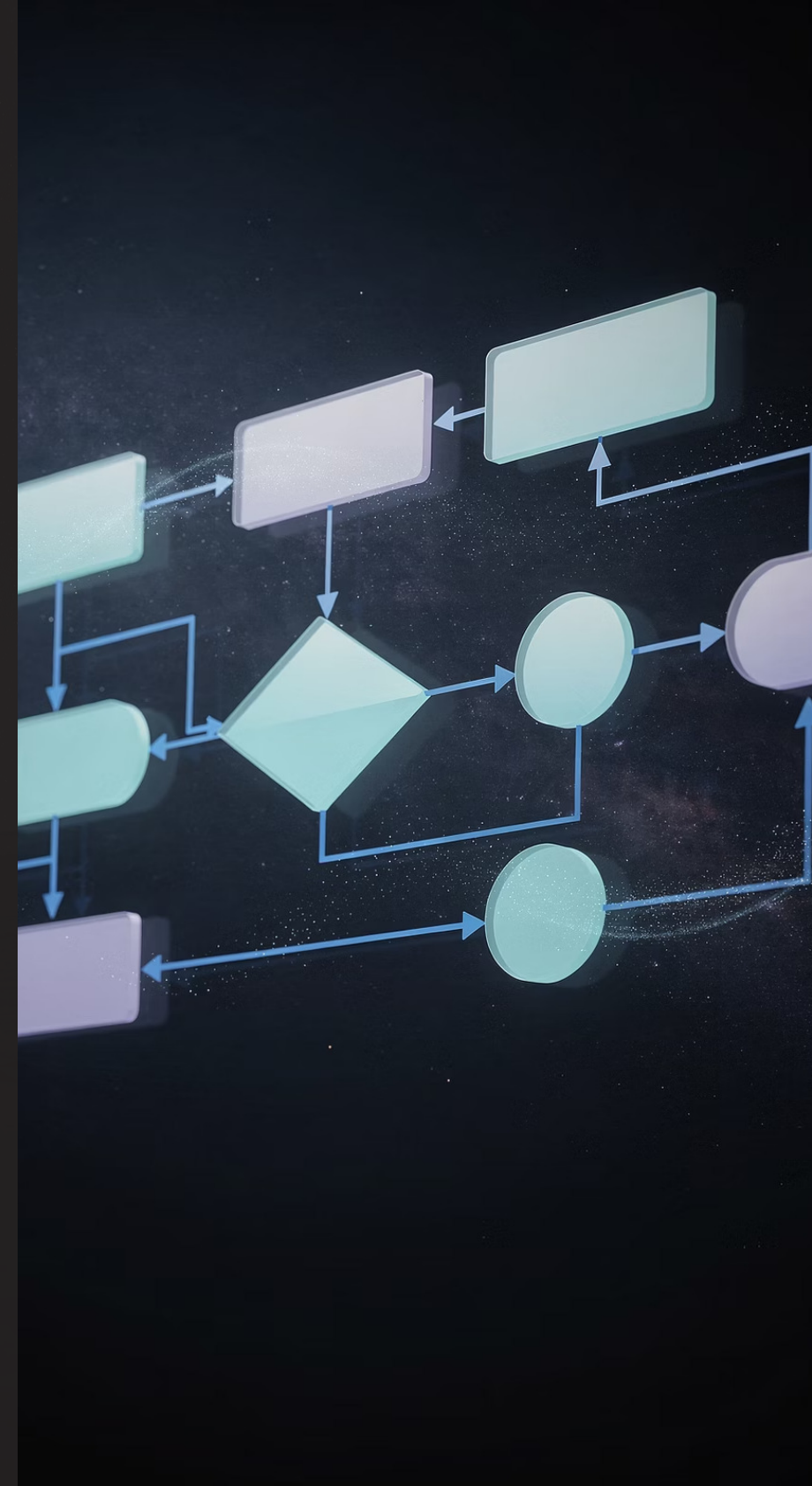
実現可能な人員体制と業務フローを設計し、無理のない運営体制を構築します。

03

経営判断を支える整理・伴走

重要な意思決定の場面で、専門的な視点から助言を提供し、経営者の判断をサポートします。

単発の助言ではなく、事業として成立し、継続できるかどうかを軸にした支援モデルを提供いたします。



私たちの役割



障がい福祉コンサルとしての役割



基準の整理と翻訳

行政基準・指定要件を分かりやすく整理し、実務レベルに翻訳してお伝えします。



事前設計サポート

指定申請を見据えた事前設計を行い、スムーズな手続きを実現します。



運営体制の構築

運営体制・人員配置を具体的に設計し、持続可能な体制を整えます。



継続的な伴走

開所後を見据えた継続支援により、長期的な成功をサポートします。

❑ 経営者が「一人で判断しなくて済む状態」をつくることを目的としています。

提供するサービス内容



立ち上げ支援

- 指定申請に向けた全体整理
- 行政対応を見据えた準備支援
- 運営体制の設計サポート
- 物件選定・改修に関する助言



開所後・運営伴走支援

- 運営状況の定期確認
- 実地指導を見据えた整理
- 経営判断に対する助言
- トラブル発生時の相談対応



将来展開を見据えた支援

- 2拠点目以降を想定した設計
- 組織化・役割分担の整理
- 事業拡大に向けた戦略立案
- 複数拠点運営のノウハウ提供

クライアントにとってのメリット



判断ミスの削減

指定や運営に関する判断ミスを減らし、計画通りの事業立ち上げを実現できます。



トラブルの未然防止

開所後のトラブルを未然に防ぎ、安定した運営環境を維持できます。



相談できる安心感

判断を一人で抱え込まずに済み、専門家に相談できる環境が整います。



持続可能な事業設計

「続く事業」を前提に設計し、中長期的な成長基盤を構築できます。

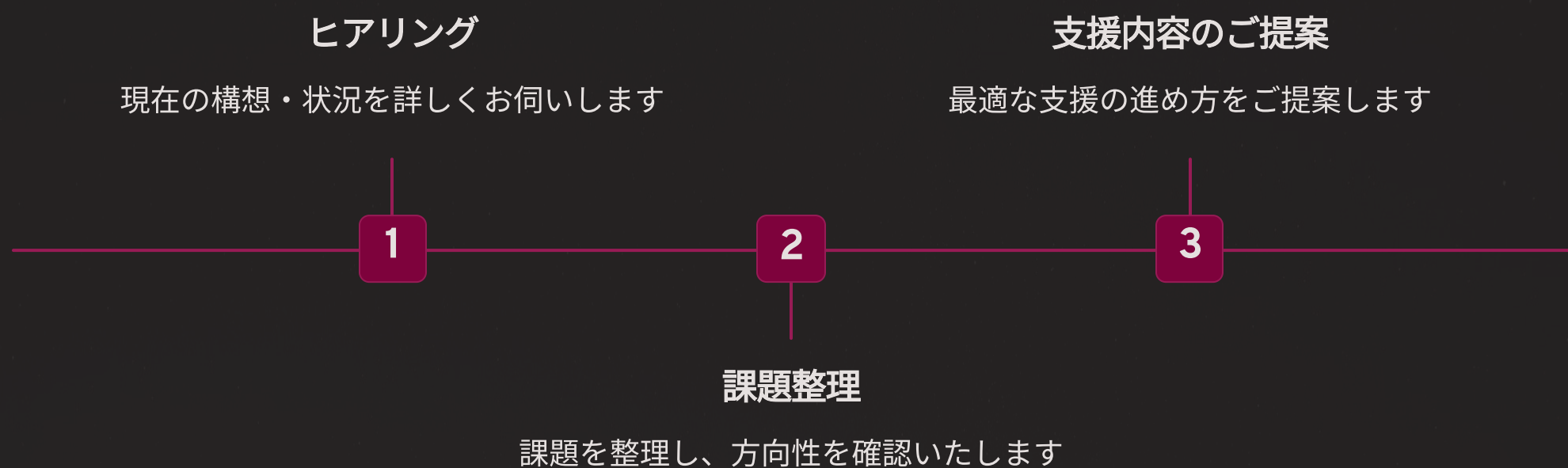
結果として実現できること

安心して事業に集中できる環境をつくることができ、経営者としての本来の役割である**事業成長と価値創造**に注力していただけます。



次のステップとまとめ

ご相談の流れ



私たちのスタンス

- 誠実な助言

無理な立ち上げはおすすめせず、難しい場合は正直にお伝えします。

- 本質的な支援

売るための支援ではなく、支援と運営が続くかどうかを最も大切にしています。

- 全国対応

全国共通の制度構造をベースに、オンラインを活用した柔軟な支援を提供します。

📌 お気軽にご相談ください

立ち上げ前・検討段階から、安心して相談できるパートナーとして、伴走していければと考えています。

本モデルは、障がい福祉事業を「**続けられる形**」で立ち上げるための支援モデルです。